

<RI2820地区

水海道ロータリークラブ



ロータリー：
変化をもたらす



2017-2018年度 RI会長 イアン H. S. ライズリー氏

例会予定 7月11日 2018-2019年度 事業計画発表
7月18日 2018-2019年度 事業計画発表 三枝ガバナー補佐来訪

VOL. 56 No. 1(通算No. 2559)

2018年7月 4日(水) 例会プログラム

- 点 鐘
- 君が代・ロータリーソング
- ビジター紹介
- 出席報告
- S A A 報告
- 諸 報 告
- 幹 事 報 告
- 会 長 挨拶
- 新年度会長・幹事 挨拶
- 会長方針発表



2017-2018年度 会 長 石 塚 克 己 幹 事 倉 持 功 典

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3F
毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3F
Tel.0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitsukaido-rc.jp/>



6月はロータリー親睦活動月間

例会報告 VOL. 55 No. 39 (No. 2558) 6月20日(水)晴れ (司会 大塚令昌委員長)

本例会での主な事項

◎会長挨拶

◎会長・幹事 一年間を振り返って

幹事報告 倉持功典幹事

週報受理クラブ なし

例会変更通知 なし

6月27日(水) さよなら例会……18時より 糶屋さん

臨時理事・役員会報告

1. 退会について……二本松恭行会員 6月末日

……………承認されました……………

幹事挨拶 倉持功典幹事



一年を振り返りまして、御礼と感想を述べさせていただきます。

昨年の7月に自分に幹事が務まるのかと不安の中でスタートしました石塚会長年度も、本日をもって例会場では最後の例会となりました。会員の皆様には、年度を通して、ご協力とご指導をいただき、大変ありがたく御礼申し上げます。

会計の年度と合わせて今日まで、とても長く、不安な2年間でした。昨年の3月に地区補助金管理セミナーに参加し、補助金申請をしました。後に177,600円の地区補助金をいただき、イペー植樹事業費に補填させていただきましたが、補助金の申請は、新年度の7月になってからのこととおもっておりましたので、とても戸惑い、先行きが不安になりましたが、現在まで会長・幹事ともに100%出席を継続中です。

また、ロータリーの先輩方からは、的確なアドバイスやご指導、励ましの言葉をいただきました。重ねて御礼申し上げます。

しかし、例会運営や委員会活動、会計等、様々な点におきまして幹事としての気配り、心配りにかけたことは皆様に対しまして大変申し訳なく反省している次第です。

石塚会長は「ロータリーでは悩みたくないよね！」と、いつも元気づけてくれましたが、やる事が多く、私の頭の中は混乱したまま一年が過ぎてしまった感じです。もう少し会員の皆様とのコミュニケーションをとることができたらと思いますし、お酒の席にもなかなかお付き合いできなかったことも大きな反省点であります。

クラブの活動に関しましては、各委員長さんより事業報告がありましたように、それぞれの事業を積極的に進めていただきましてありがとうございました。改めて水海道ロータリークラブの会員の皆さんの実行力には頭の下がる思いでいっぱいです。

今年度、第7分区のガバナー補佐を務められました青木清人会員におかれましては、大役を、大変ハードなスケジュールにもかかわらず、一年間無事にこなされました。大好きな日本酒を断ち、減量もして、本当にお疲れ様でした。トロントでは、思い切り羽を伸ばしていただきたいと思います。

セクレタリーの皆さんも忙しい中、ご協力いただき、ありがとうございました。

IMでは実行委員長の熊谷会員に大変お世話になりました。

お疲れ様でした。第7分区の皆さんには、水海道ロータリークラブの底力というものを感じていただけたことと思います。熊谷実行委員長の、あの湧き出るアイデアにはいつもながら感心させられます。

また、今年度は創立55周年の年で、55周年記念事業委員会の秋田会員、瀬戸会員にも大変お世話になり

6月はロータリー親睦活動月間

ました。

そして事務局の和久さんには様々な事務手続きや、会長・幹事が気付かない点を指摘していただきとでもありがたく感謝申し上げます。

会員の皆様には、一年間、ご指導、ご協力いただき、ほんとうにありがとうございました。素晴らしい皆さんとロータリー活動を通して、未熟な自分を少しでも向上させて行こうと再確認いたしました。

最後に、7月からは、染谷会長・古矢幹事が大活躍する年度になります。お二人とも暴飲暴食に注意して、乗り切っていただきたいと思います。それでは、次年度、染谷会長・古矢幹事の輝かしい一年を心よりご祈念申し上げます私の御礼と感想を終わります。

ありがとうございました。

会長挨拶 石塚克己会長



年度昼例会最終の挨拶を申し上げます。

年度総括ということですが只今、倉持幹事から、第1、2週に委員長さんから事業実績報告をいただきましたので、重複しませんが、例年どおり実施できなかった事業があるも、新たに取り組んだ事業も多々ありまして、気の抜けない1年でした。

これまでの一會員の立場として、5年前は幹事の立場としてかかわった年度に比較して、会長という立場は全く異なるものでありまして、その意味においても会長経験者の方々には深い敬意を抱き続けた1年でもありました。

大先輩の松坂さんから4月頃、こんな言葉をいただきました。「石塚会長、どうですか。それなりに会長であることの重みと励み、面白さを感じてきたことでしょうか。残り1ヶ月になると少し、寂しい気がしたり、もう1年やったろか、なんて心境にもなることもありますよ。がんばってください。」もう1年・・・は限りなくゼロに近いのですが(笑)、松坂さん、ありがとうございました。

ジャンネーの法則というものがあるそうです。「もう半年か、もう1年か。」年齢とともに月日の経つのが速くなる、速く感じることです。これには理由があります。人は年齢や経験の積み重ねとともに、次の展開がすべて読めてしまう。朝起きて、ベルトコンベアのように、新聞を読んで、食事をして、出勤出社して、仕事をして夜が来て、寝る。これが若いときですと未知との遭遇ではありませんが、次の展開、明日、来月の展開が読めない。例えば大学の授業にて単位取得や社会人になってからの歳月は長く感じたりします。その意味で昨年7月から今日までは「まだ1ヶ月あるのか」など課題を背負い、予測できないことが多々あり、時間にしては同じでも人生ももっとも長く感じる歳月でもありました。以下、会長エレクトの1年を含めてこの2年間の感想を二つ述べさせていただきます。

一つ目は入会以来「ロータリーはI SERVE。ライオンズはWE SERVE。」「内に向かって奉仕するロータリー。外に向かって奉仕するライオンズ。」などと論じられてきましたし、過日のインフォーマルミーティングにおいても話題に上がりました。

実は昨年、ロータリーでいえばガバナー補佐的な立場で石下在住のライオンズクラブ友人からチャリティーコンペゴルフのお誘いをいただき、1組まとめて参加しました。彼はコンペ表彰式・懇親会で人々や社会への奉仕は我らライオンズこそと得意げ、誇らしげに「WE SERVE！」と乾杯の発声をされました。

その席上、ロータリーのI SERVEとは何なのかを問われたような気がしました。しかるに最もロータリーのことを考え続けたこの2年間、自分なりに得た結論としてはI SERVEとは4つのテストのように人間として職業人として自己研鑽、自己修練を究め、職業を全うしてこそ人々や地域社会へ奉仕するということです。

これはロータリアンとして誇るべき、今もなお変わらない理念哲学でもあると考えます。例会に例えればライオンズと異なる点は月2回アルコール入りの夜例会に比べてロータリーはアルコールなし月4回の昼間例会になります。鈴木邦彦先生が創立45周年記念誌にコメントを投稿されておりますので紹介させていただきます。「奉仕がアイサーブからウィサーブとなり、グローバル化にてロータリーは確かに変わった。しかし理念だけは変えないで欲しい。」

6月はロータリー親睦活動月間

そこで例会に関連してですが、ロータリーの理念はどこに行ったと感じたことがありますので触れさせていただきます。クラブ名こそ挙げませんが、会員数50名の某クラブ例会にメーク訪問した際のことです。米山奨学生の卓話中におびたしい雑談私語、ホテルで丸テーブル形式ですので数名の女性会員が井戸端談義、例会が終了する頃に遅れてきた会員が卓につき食事を始める光景や例会タイムスケジュールの最後に「会長の時間」があるにもかかわらず司会進行者が「会長、時間がありませんが、何かお話しされますか。」そんな実態、運営に驚きました。

水海道クラブでは、あり得ないことだと思います。例会で「バッジを忘れました。ネクタイを忘れました。ネームプレートを忘れました。遅刻しました。」などと謙虚な姿勢でニコニコボックスへ寄付をします。

例会は人生道場でもあるという米山梅吉氏の考えのように、まさに我がクラブの例会も自己研鑽、学びの場であると感じてきました。どうぞ諸先輩方が築きあげてきた水海道クラブの誇るべき伝統・理念を次年度以降も継承していかれることを願っています。

二つ目は前年の規約改正により例会の実施数、家族会員などの入会条件緩和、公共イメージ委員会の発足そして次年度から青少年奉仕委員会が独立し、ロータリーもライオンズ以上にWE SARVE的な面を強めてきていることは間違いありません。

平成27年9月の東北関東豪雨による水害では我がクラブ半数の会員が罹災しました。ライオンズクラブのようにテントを張って炊き出しさえできない状況でしたがその後、全国、海外からの義援金を水海道ロータリークラブ総意として常総市や地域社会へ数々の復興祈念事業に示し、斎藤年度では地区補助金を活用して常総市にドローン寄贈。今年度もイペー植樹事業へ継続し、次年度も同じように地域社会にかかわる事業が計画されています。他、社会奉仕、青少年奉仕、国際奉仕事業を鑑みればロータリー独自のWE SARVEは今後も強まっていくことでしょうし、I SERVE理念を根幹にライオンズに引けを取らない立派な奉仕活動が期待できるものと考えます。

ロータリーの3つの柱、すなわち職業生活、社会生活にてロータリー理念を堅持していくこと、多くの仲間と親睦交流を重ねていくこと、そして地域社会や国際社会に職業人・ロータリアンとして奉仕活動をしていくことは未来永劫変わらないことだと思いますし、これからの水海道ロータリークラブの力強い歩みを期待しています。7月から私も一兵卒として支えていきたいと思っています。

年度も来週夜のさよなら例会を残すのみとなりました。昨年6月「まだまだ第一線にてマイクを持ち、光り輝いてください。」とのお願いを承諾していただきました会長・ガバナー補佐経験者の大塚プログラム委員長さん、ハンゴから落ちてケガをされたときは本当に心配しました。復帰後、元気に務めていただき、副委員長の山牟田さんにもご協力いただきまして昼の最終例会を迎えられましたこと、感謝しています。そしてクラブ運営面で常に助言をくださった副会長の熊谷さん、規約や運営面で知識不足を補っていただいた事務局の和久さん、「互いに顔を合わせたときに先ず笑ってみましょう。」携帯発信着歴数トップで常に私を支えていただいた倉持幹事はじめ、一年間、温かいご支援ご協力、励ましを賜りましたすべての会員の皆様に深く感謝、御礼申し上げます。

7月から始まる染谷(秀)・古矢年度へ今まで以上のご協力、ご支援をお願いし、年度総括の挨拶といたします。一年間、ありがとうございました。

出席報告 五木田利明委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メーク	出席率
53名	37名	16名	0名	16名	100.00%

ニコニコボックス 大澤 清委員長

入金計 ¥103,000 累計 ¥1,950,000

一年間大変お世話になりました。 石塚(克)会員

ついに、例会場で最後の例会を迎えることが出来ました。一年間お世話になりました。 倉持会員

次年度よろしくお祈りします。 染谷(秀)会員

6月はロータリー親睦活動月間

来年度幹事としてがんばりますので、皆様のご協力宜しくお願いします。 古矢会員

プログラム委員会ご協力ありがとうございました。 大塚会員

今年度最終の例会場での例会です。石塚会長、倉持幹事、一年間お疲れ様でした。 斎藤会員

石塚会長・倉持幹事・青木ガバナー補佐、一年間ご苦勞様でした。そして大変お世話になりました。

島田会員

石塚克己会長・倉持功典幹事一年間お疲れさまでした。米山奨学生シャナットさんもクラブの皆様にご大変お世話になりまして有難うございました。 海老原会員

石塚会長・倉持幹事お世話になりました。ご苦勞様でした。 松崎会員

石塚会長、倉持幹事、一年間お疲れ様でした。来週「さよなら例会」涙の例会を期待しております。石井会員

石塚会長・倉持幹事一年間ご苦勞様でした。特に事務局和久さんには会報委員会として深く感謝いたします。ありがとうございました。 福田会員

一年間ご苦勞様でした。 小島会員

石塚会長・倉持幹事、一年間ご苦勞様でした。 大串・白井 各会員

会長・幹事、お疲れ様でした。一年間お世話になりました。 五木田(裕)会員

石塚会長、倉持幹事、一年間お疲れ様でした。 石塚(利)・内村 各会員

会長、幹事、一年間お疲れ様でした。 前島・染谷(正)・齋藤(政)・北村(英)・大澤 各会員

会長・幹事、残りわずかとなりました!お疲れ様でした。 山牟田会員

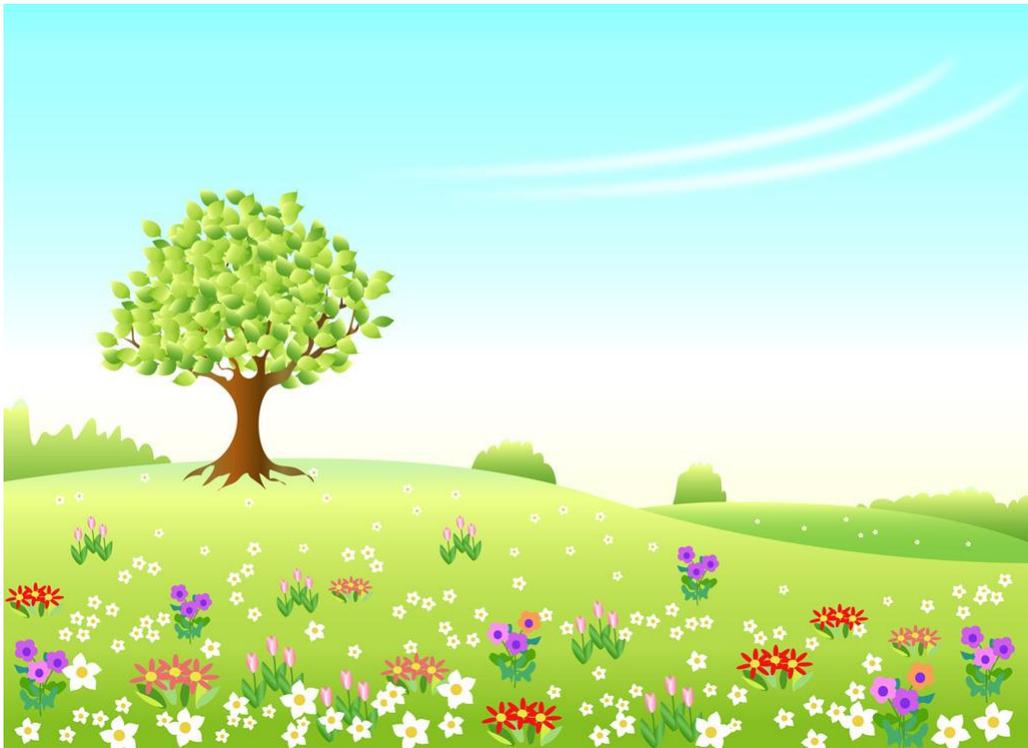
今年もお世話になりました。来年もよろしくお願ひします。 武藤会員

石塚会長、倉持幹事、一年間お世話になりました。 和久事務局

明日の白梅会ゴルフコンペ宜しくお願い致します。 軽部会員

6月6日情報委員会研修を失念して欠席しました。申し訳ございませんでした。 河合会員

会報委員会 福田克比古委員長 荒井孝典副委員長 内村尚史委員



6月はロータリー親睦活動月間

